



福岡大名ガーデンシティ きょう全面開業



撮影：株式会社エスエス九州支店

天神ビッグバンの西側ゲート

大名プロジェクト特定目的会社が福岡市中央区の旧大名小学校の跡地活用事業として進めていた大規模複合開発「福岡大名ガーデンシティ」が完成し、21日に全面開業する。広場を中心にオフィス、商業施設、創業支援施設、共同住宅、九州初となるラグジュアリーホテル「ザ・リッツ・カールトン福岡」などを配置。市が進めるビル建て替え誘導プロジェクトに位置し、新たなランドマークとして都市ブランドの向上に寄与することが期待される。設計・監理は久米設計・醇建築設計共同企業体、施工は清水・鴻池・積水ハウス建設九州特定建設工事共同企業体が担当した。



積水ハウス株式会社
福岡マンション事業部
企画開発課リーダー
近藤 祐浩

旧大名小学校跡地活用事業の「福岡大名ガーデンシティ」がグランドオープンを迎えました。この事業は福岡市が実施した公募型プロポーザルに代表企業である積水ハウスのほか、西日本鉄道、西部瓦斯、西日本新聞社、福岡商事の5社が共同で提案したもので、ファイブスタークラスのホテルの誘致や広場の活用などが評価されました。

建設地は福岡市が進める「天神ビッグバン」の西側のゲートに位置しています。東側のゲートには水上公園やアクロス福岡の緑があり、西側も自然あふれる空間にしました。

広場中心に多種多様な交流を

特徴は、圧迫感を感じさせないよう建物を分節し、約3000㎡の広場を中心に建物が回りを囲う配置になっています。旧大名小学校の校舎に同居するスタートアップ企業と福岡大名ガーデンシティ・タワー棟の企業、公共施設の公民館・老人憩いの家を通じた高齢者と若者、地域住民と海外の観光客などの多種多様な交流が生まれることを願います。

コロナ禍やロシアのウクライナ侵攻によって困難なスケジュールになりましたが、世界水泳福岡大会の開催前にグランドオープンを迎えることができ、4年間タッグを組んだ設計者、施工者に感謝します。今後はアジアのリーダー都市を目指す福岡市の拠点のひとつとして、地域活性化に貢献していければと考えております。

設計コンセプト

福岡大名ガーデンシティは福岡市中心部において歴史ある旧大名小学校の跡地活用事業である。市が主導する天神ビッグバンの中核プロジェクトとして、国家戦略特区による航空法高さ制限の緩和、福岡市都心部機能更新誘導方針による容積緩和と制度等を活用することで福岡の新たなランドマークを実現した。

計画の核となるのは旧小学校のグラウンドを継承した南側の広場空間である。高さの異なる新旧の建物に包み込まれることで、適度なスケール感と領域性を持った居心地の良い公共空間を創出した。長年地域に親しまれた小学校グラウンドの記憶を受け継ぐと共に、より都市空間に開かれた賑わいや憩いの場として発展させている。

建築形態は明治通りと広場を結ぶ貫通路を軸として高層棟を二つのボリュームに分割しながら前後に雁行させている。立体的に雁行した形態はかつて武家屋敷が並んでいた大名地域における「かき型」の路地空間に由来しており、貫通部の視認性を高めると同時に人の流れを広場へと誘引する。

オフィス（中層階）の床面積を最大化しながらホテル（高層階）を最適な興行設定とするため、上階へ向けて傾斜させた形は、全面ガラスで覆われた塊「インゴット」として表現し、天神ビッグバンのアイコンとなる躍動感と象徴性を持たせた。

一方、低層部は人工芝の広場を中心に旧校舎や商業、公民館、住宅棟に緑化を立体的に展開することで福岡大名ガーデンシティの名にふさわしい環境をつくり、敷地の南北に接する明治通りとえのき通りを結ぶ貫通路は水と緑で演出し、地域の回遊性を高めた。

この緑の環境は高層ビルと周囲の低層商業地との共存を図るうえで適度な緩衝空間となると共に、天神東側のアクロス福岡と対になって、天神西側の都市の中庭「ガーデン」となる。

久米設計・醇建築設計共同企業体

貫通路軸に高層棟を分割・傾斜



3階大名カンファレンスロビー
提供：日本コンベンションサービス株式会社



3階オフィススカイロビー
撮影：濱邊信晴（株式会社久米設計）



1階オフィスエントランス
撮影：濱邊信晴（株式会社久米設計）



東側から見た建物と広場
撮影：濱邊信晴（株式会社久米設計）

■工事概要	■名称	福岡大名ガーデンシティ
	■所在地	福岡市中央区大名二丁目6番50号
■建築主	■建築主	大名プロジェクト特定目的会社
	■設計・監理	久米設計・醇建築設計共同企業体
■施工	■施工	清水・鴻池・積水ハウス建設九州特定建設工事共同企業体
	■敷地面積	9,999㎡（事業部分面積）
■建築面積	■建築面積	5,469㎡
	■構造	S造（CFT、S、地下SRC）
■階数	■階数	地下1階地上25階建て
	■延べ床面積	91,423㎡
■最高高さ	■最高高さ	110m
	■用途	事務所、ホテル、飲食物販店共、共同住宅、公民館、認可外保育園、診療所
■工期	■工期	2019年12月16日～2023年3月31日

森 隆

構造的品質確保、外装の施工に注力

この建物は複雑な外観が特徴です。そのため鉄骨やコンクリートをはじめ構造的な品質確保やユニットカーテンウォールの製作及び施工に苦勞しました。

低層部の柱は最大30度の傾斜があり、CFT（コンクリート充填ハニカム）を用いて、鋼管構造のコンクリートを圧入して確実に充填できるか、最適な圧入の速度などを確認する必要がありました。そのため模型実験を行った上で施工し、精度良く造ることができました。

建物は南北に5階部分を頂点として傾斜してせり出しています。この部分に応力が集中しひずみが生じスラックコンクリートに影響が出ることを想定されたため、施工時解析を行いスラックを設定し打設を行いました。

外装を構成しているユニットカーテンウォールは南北の中央にストリートビューを形成している。



明治通り東側から見た高層棟
撮影：株式会社エスエス九州支店

建築工事 清水・鴻池・積水ハウス建設九州特定建設工事共同企業体



執行役員支店長 湯原克佳

九州支店 福岡市中央区渡辺通 3-6-11 電話 092-716-2002



執行役員支店長 川端陽一

九州支店 福岡市中央区長浜 1-1-35 電話 092-721-5025



積水ハウス建設九州株式会社

代表取締役社長 豊嶋卓也

福岡市博多区井相田 2-10-13 電話 092-588-0200



Make Next.
未来へつなぐ笑顔のために
九電工 福岡支店

専務執行役員支店長 北川忠嗣

福岡市南区那の川 1-24-1 電話 092-525-2700



Kinden きんでん 九州支店

常務執行役員支社長 吉田 靖

福岡市博多区祇園町 7-20 電話 092-707-1171



株式会社ミルックス

支店長 岩本勝朗

九州支店 福岡市中央区渡辺通 3-6-11 電話 092-713-7031



Link to Good Living 九州支店

支店長 金田恭典

福岡市博多区半道橋 2-15-10 電話 092-415-5497

■機械式駐車設備設置工事

株式会社 運搬機械株式会社

福岡市中央区渡辺通 2-1-82 電話 092-718-2140

■建設機械レンタル

株式会社 エスシー・マシーナリ

福岡市東区箱崎 5-4-51 電話 092-641-1366

■造園工事

古賀・内山・岐阜(大名)建設工事共同企業体

福岡市南区原 4-22-3 電話 092-541-5255

■建設資材海外調達

株式会社 シミズ・ビルライフケア

福岡市中央区渡辺通 3-6-11 電話 092-716-2066

■腐・土工工事

株式会社 スギヤマ

福岡市東区多の津 4-5-13 電話 092-611-0200

■石工事

株式会社 清家石材工業

福岡市博多区博多駅前 4-4-23 電話 092-436-3301

■建設資材販売・鍛冶工事・金物工事

株式会社 曾根資材

北九州市小倉南区朽網西 2-99-7 電話 093-473-5525

■特殊内装工事

高島屋スペースクリエイツ株式会社

東京都中央区日本橋 2-12-10 電話 03-5205-6100

■鉄骨工事

株式会社 武末鉄工所

福岡県柳川市大和町塚塚 1163 電話 0944-76-1010

■ガラス工事

株式会社 タナチョー 福岡支店

福岡市博多区三筑 1-6-22 電話 092-501-0063

■銅構造物工事

株式会社 永井製作所

熊本県宇城市松橋町豊福 2700 電話 0964-32-1230

■木工事・家具工事・木製建具工事

株式会社 中園

北九州市小倉南区大字朽網 3914-42 電話 093-472-0879

■山留工事・産業廃棄物処理

株式会社 橋本組

福岡市東区箱崎ふ頭 4-2-86 電話 092-621-0581

■型枠工事

日高建設株式会社

福岡市東区宮松新町 2-30 電話 092-611-5134

■昇降機設備工事

株式会社 日立ビルシステム 西日本支社

福岡市博多区上呉服町 10-10 電話 092-282-3888

■ユニットバス・システムトイレ

株式会社 富治商会

福岡市南区清水 2-9-29 電話 092-552-7224

■鋼製建具・間仕切り工事

株式会社 ユキ産業

福岡県糟屋郡志免町壬子 1-23-5 電話 092-937-0300

順不同